



## 日本自転車振興会補助事業 平成17年度事業概要

### 1. 補助事業の目的

1986年に高温超電導体が発見されて19年を経過した現在、超電導技術開発研究は本格的な実用化に向けて着実に進展している段階にある。超電導応用機器の実用化が更に進展すれば、機械工業の発展に寄与できる他、エネルギー・環境問題など機械工業を取り巻く環境の変化に対応した事業展開へも貢献できることから、今後、更なる研究開発の加速が必要不可欠な状況である。

本事業は、国内外における研究開発状況や知的所有権等に関する情報収集・分析の結果を関係者へ情報提供し、国際交流を推進することにより、世界的な超電導研究開発の円滑化、国際協力による産業振興への寄与、超電導技術の普及啓発を図ることを目的としている。さらに、IT技術を活用した超電導に関する蓄積データの公開・情報発信を行い、超電導関連の基礎研究促進や産業化への支援を図るものである。